



東京医科歯科大学 国際看護開発学 多文化対応研修 第1回「多文化多言語への対応」

近年外国人の数の上昇により、病院を受診する外国人の数も増えていますが、病院において外国人への対応に困難を感じている場合が少なからずあります。そこで東京医科歯科大学国際看護開発学分野では4月より附属病院において国際医療部が設置されるにあたり、多文化対応研修を実施することにしました。

第1回のテーマは「多文化多言語への対応」です。外国人患者対応に携わる医療機関職員の皆様のご参加をお待ちしています。

日時：平成30年 4月14日(土) 9時～17時 (8時半開場)

場所：東京都文京区湯島1-5-45 東京医科歯科大学 MDタワー2階 共用講義室1

講師：二見 茜 国立国際医療研究センター 国際診療部特任研究員 看護師 (3月まで)

東京医科歯科大学医学部附属病院 国際医療部 (4月より)

駒井 知会 マイルストーン総合法律事務所 弁護士

定員：30名(事前申込制) 定員に達し次第締め切りとさせていただきます。

対象者：病院職員(東京医科歯科大学学外の方も歓迎します)

参加費：無料

プログラム概要

- 外国人患者増加の背景と医療機関における外国人患者受け入れ環境整備
- 国際社会における難民と日本の難民
- 世界の主な文化・宗教と医療上配慮すべきこと
- 外国人患者の声(数名)※講義は日本語
「日本で自分や家族が病気になった体験、医療機関の対応について」
談 考軍 氏 (中国)
カブレホス セサル 氏 (ペルー)
マテンテン ウー 氏 (ミャンマー)
- 医療通訳の活用と注意点 ※グループディスカッション



二見 茜

国立国際医療研究センター
国際診療部 国際診療部特任研究員
(看護師)
東京医科歯科大学大学院MMAコース
(医療政策学)修了

※研修参加者全員の方に研修申し込み時及び研修後に研修内容のニーズや感想について調査させていただきます、今後の研修内容の検討に使用させていただきますので、ご協力お願いいたします。

※本研修は、医療機関で外国人患者対応に携わる方を対象としています。人数に限りがございますので、対象でない方のご参加はご遠慮いただいております。どうぞご了承ください。

参加申込み 以下のフォームからお申し込みください

<http://bit.ly/2Fw4A6N>



主催・お問い合わせ先

近藤 暁子 東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究所
国際看護開発学 教授

TEL: 03-5803-5387 Email: akondo.ind@tmd.ac.jp

